



プレスリリース
報道関係者各位

第 15 回 FIT チャリティ・ラン 2019 支援先団体を発表 ～ 東京の金融業界が集結し、地域社会の非営利団体に貢献します ～

東京 | 2019 年 11 月 22 日

Financial Industry in Tokyo（以下、「FIT」）チャリティ・ラン 2019 実行委員会（共同実行委員長：松本 陽香／デロイト トーマツ グループ、遠藤裕子／GAM 証券投資顧問）は、2020 年 1 月 19 日（日）に聖徳記念絵画館および明治神宮外苑周回コースにおいて、第 15 回 FIT チャリティ・ランを開催いたします。本イベントで集められた寄付金は、特定非営利活動法人荒川クリーンエイド・フォーラム、特定非営利活動法人 Being ALIVE Japan、一般社団法人グッドネイバーズカンパニー、一般社団法人ハビリスジャパン、特定非営利活動法人ホームスタート・ジャパン、認定特定非営利活動法人 PIECES、公益財団法人あすのば、特定非営利活動法 WELgee、の 8 団体（英語名称アルファベット順）に寄付され、関東近郊の地域社会に密着した活動に役立てられる予定です。これらの団体の活動分野は、医療（患者・家族の支援を含む。調査研究等は含まれない）、支援を必要とする子どもと若者（貧困を除く）、就労支援、環境・生物の多様性、障がい者、高齢者・介護、その他喫緊の社会的課題、と多岐にわたっています。

FIT チャリティ・ランは、東京の金融サービスおよび関連事業を展開する企業が、業界規模で地域に根ざした、社会的に意義ある活動をしているものの、認知度等の問題により十分な活動資金を確保できていない非営利団体を支援することを目的とするチャリティ・イベントです。2004 年末に発生したスマトラ沖大地震及びインド洋大津波を機に、2005 年から毎年開催され、2018 年 12 月 9 日（日）に開催された第 14 回大会では 105 社から約 5,400 名のランナー・ウォーカーとボランティア約 400 名が参加し、総額約 5,900 万円の寄付金が集められました。集められた寄付金は、関東地方で活動を続ける 8 つの非営利団体の支援に充てられました。

FIT チャリティ・ラン 2019 共同実行委員長を務める松本陽香（デロイト トーマツ グループ）は、以下のように述べています。「今年で 15 回目を迎える FIT チャリティ・ランは、金融サービスおよび関連事業を展開する有志が設立・運営し参加しているイベントですが、毎年数多くの協賛企業や参加者、ボランティアの皆様だけでなく、業界の枠を超え、イベント運営に必要な物資やサービスを多くの企業様や個人の方々より無償で提供頂いております。こうした皆様からのご支援があるからこそ、集めた資金の約 9 割を支援先団体へ寄付するという、極めて高い水準の支援を継続的に実現できております。私たちが働き、生活を営む社会における課題解決のために日々汗を流して下さる支援先団体の取り組みそのものや、『社会のために何かをしたい』という FIT の思いに共感し、お力添え下さる皆様へ、改めて御礼を申し上げます。今年も多くの参加者が安全に楽しめるイベントとなりますよう、引き続きましてのご理解とご協力をお願い申し上げます。」

また、同じく共同実行委員長を務める遠藤裕子（GAM 証券投資顧問）は「今回で 15 回目を迎えた FIT チャリティ・ランは、テーマに「感謝」を掲げました。第 1 回から今回まで関わってくださった協賛企業の皆様、協力企業の皆様、ランナー・ウォーカーの皆様、支援先団体の皆様、イベント運営を支えて下さった皆様、FIT チャリティ・ランに携わってくださったすべての皆様に感謝をお伝えしたいと思っております。これからも FIT チャリティ・ランが支援先団体の皆さまの活動への支援者・賛同者が増えるお手伝いや、参加企業と参加者の皆さまが現代の社会的なニーズや課題を認識し、各社における CSR 活動の活性化や社員のエンゲージメントを高めるための契機となれますよう願っております。1 月に開催予定のラン当日のみならず、年間を通して運営委員がつくりあげる様々な機会をより多くの方々にご認識いただき、ご活用いただけますよう、FIT を取り巻くご縁を大切に、感謝の気持ちをこめながら今後の歩みにつなげて参ります。」と述べています。



本年のイベントでは、10キロ・ラン、5キロ・ラン、1キロ・ウォークに加え、昨年に引き続き企業対抗リレーを実施し、10キロ・ラン、5キロ・ランの男女各上位3名までの入賞者、企業対抗リレーの上位3チーム、および最も多額の寄付金を集めた参加団体を表彰します。また、高級ホテルの宿泊券・お食事券などが当たるチャリティくじも販売します。

毎年、公益財団法人日本サイクリング協会と明治神宮外苑からの特別支援（予定）および東京都、朝日新聞社、日本経済新聞社の後援をいただけることにより、FITチャリティ・ランの活動は、金融業界の枠を超え、より多くの方に知っていただけるようなイベントへと成長しています。金融サービス業界と認知度・資金力に恵まれない非営利団体とをつなぐFITチャリティ・ランの重要性は年々増加しており、FITチャリティ・ランは、重要な社会的課題に取り組んでいる非営利団体を今後とも力強く支援してまいります。

引き続き、FITチャリティ・ランでは、東京の金融サービスおよび関連事業を展開する企業の協賛・参加を募っています。詳しい参加方法に関する情報は、以下のリンクをご確認ください。

<http://fitforcharity.org/ja/2019/how-to-get-involved.html>

<添付資料>

【大会概要】

大会名称： FIT チャリティ・ラン 2019
 主催： FIT チャリティ・ラン 2019 実行委員会
 特別支援(予定)： 公益財団法人日本サイクリング協会、明治神宮外苑
 後援： 東京都、日本経済新聞社、朝日新聞社
 開催日： 2020年1月19日(日) 雨天決行
 コース： 聖徳記念絵画館および明治神宮外苑周辺周回コース(東京都新宿区)
 時間・種目： 09:30 10キロ・ラン
 11:00 企業対抗リレー(男女混合)
 11:35 5キロ・ラン
 12:20 1キロ・ウォーク
 13:00 閉会
 参加費： 5,000円(16歳未満無料)
 対象： 金融サービスおよび関連事業を展開する企業の社員とその家族・知人
 参加者は企業単位で登録
 交通案内： 都営地下鉄大江戸線 国立競技場駅(A2出口) 徒歩5分
 JR 総武線(各駅停車) 千駄ヶ谷駅 徒歩5分
 東京メトロ銀座線 外苑前駅 徒歩10分
 ウェブサイト：<http://fitforcharity.org/ja/>

【FIT チャリティについて】

2005年、東京の金融業界の企業が結集して日本の非営利団体を支援する目的で設立されました。FITチャリティの支援先団体は、地域社会に密着した意義ある活動を行っていながらも、認知度が低い等の理由により、十分な活動資金の確保が困難な団体を中心としています。FITに関する情報は、ホームページ(<http://www.fitforcharity.org/ja/about.html>)をご覧ください。

【FIT チャリティ・ラン 2019 支援先団体一覧】 (英語名称アルファベット順)

特定非営利活動法人荒川クリーンエイド・フォーラム
<https://cleanaid.jp/>

特定非営利活動法人ホームスタート・ジャパン
<https://www.homestartjapan.org/>

特定非営利活動法人 Being ALIVE Japan
<https://www.beingalivejapan.org/>

認定特定非営利活動法人 PIECES
<https://www.pieces.tokyo/>

一般社団法人グッドネイバースカンパニー
<https://gnc.or.jp/>

公益財団法人あすのば
<https://www.usnova.org/>

一般社団法人ハビリスジャパン
<https://www.habilisjapan.com/>

特定非営利活動法人 WELgee
<https://www.welgee.jp/>



【FIT チャリティ・ラン 2019 実行委員会】（英語名称アルファベット順）

BGC 証券会社東京支店、ブルームバーグ L.P.、デロイト トーマツ グループ、ドイツ銀行グループ、DTCC、EY ジャパン、フィデリティ 投信株式会社、フロンティアコンサルティング、GAM 証券投資顧問、太陽 Grant Thornton、日立キャピタル株式会社、JLL、KPMG ジャパン、株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ、三菱 UFJ モルガン・スタンレー PB 証券、モルガン・スタンレー、プロティビティ LLC、PwC Japan グループ、ロバート・ウォルターズ ジャパン、シェアードリサーチ、SMBC 日興証券株式会社、UBS グループ、ウェルズ・ファargo、ホワイト&ケース 外国法事務弁護士事務所・ホワイト&ケース法律事務所(外国法共同事業)

【FIT チャリティ・ラン 2019 協賛企業】（英語名称アルファベット順）

企業スポンサー（寄附金 50 万円以上）

アパディーン・スタンダード・インベストメント株式会社、アライアンス・バーンスタイン株式会社、アシュリオン ジャパン・ホールディングス 合同会社、オーストラリア・ニュージーランド銀行、パークレイズ、ブラックロック、ブルームバーグ エル・ピー、ブルーベイ・アセット・マネジメント・インターナショナル・リミテッド、BNP パリバ・グループ、シティ、クレディ・アグリコル・グループ、クレディ・スイス、CVC Asia Pacific、デロイト トーマツ グループ、ドイツ銀行グループ、EY ジャパン、ファーストブラザーズ株式会社、GCA 株式会社、グッドマン ジャパン株式会社、太陽 Grant Thornton、日立キャピタル株式会社、いちごアセットマネジメント株式会社、IHS Markit、インベスコ、J.P.モルガン、株式会社証券保管振替機構、JLL、KPMG ジャパン、マコーリー・グループ、株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ、三菱 UFJ モルガン・スタンレー PB 証券、モルガン・スタンレー、日興アセットマネジメント株式会社、野村ホールディングス株式会社、NRI プロセスイノベーション、ペガ ジャパン株式会社、ピムコ ジャパン リミテッド、プロティビティ LLC、PwC Japan グループ、Refinitiv（リフィニティブ）、ロバート・ウォルターズ・ジャパン、Royal Bank of Canada グループ、SB Investment Advisers (UK) Limited、シュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社、SMBC 日興証券株式会社、株式会社 SMBC 信託銀行、スタンダードチャータード、ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社、日本タタ・コンサルタンシー・サービス株式会社、PGF 生命、東京スター銀行、UBS グループ、ウェルズ・ファargo、ホワイト&ケース 外国法事務弁護士事務所・ホワイト&ケース法律事務所(外国法共同事業)

企業サポーター（寄付金 35 万円以上）

GAM 証券投資顧問株式会社、内藤証券株式会社、パシフィコ・エナジー株式会社

【広報用画像】

- * ご希望の画像番号を広報担当宛てにご連絡ください。
- * 画像掲載時には、クレジットの記載をお願い致します。
- * その他画像提供などにつきましては、広報担当宛てにご連絡ください。



[1]



[2]



[3]



[4]



[5]



[6]

(c)FIT チャリティ・ラン 2018／撮影：青木賢（株式会社 LIFE.14）、藤倉大輔、村越将浩、和久井ひとみ

【本件のお問い合わせ先】

FIT チャリティ・ラン 2019 実行委員会 広報担当副実行委員長
 田代 知子（太陽グラントソントン） | 080-4156-3706 | communications@fitforcharity.org